

③女性活躍の推進状況

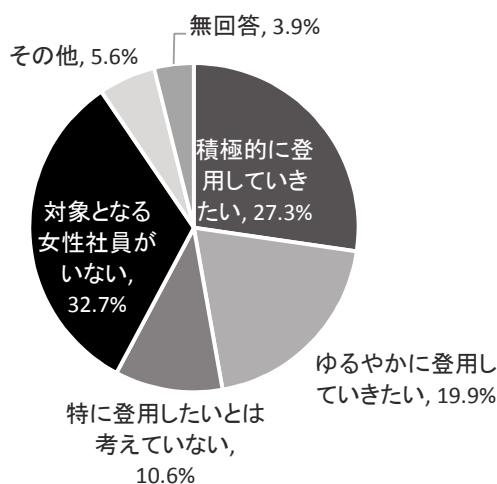
女性の管理職への登用については、27.3%が「積極的に登用していきたい」、19.9%が「ゆるやかに登用していきたい」と回答。

女性リーダーや管理職を増やす上での課題としては「そもそも基幹職に就いている女性がない」が 28.8%、「必要な知識や経験等を有する女性がない」が 22.6%であり、「女性本人が希望しない」も 21.9%あった。

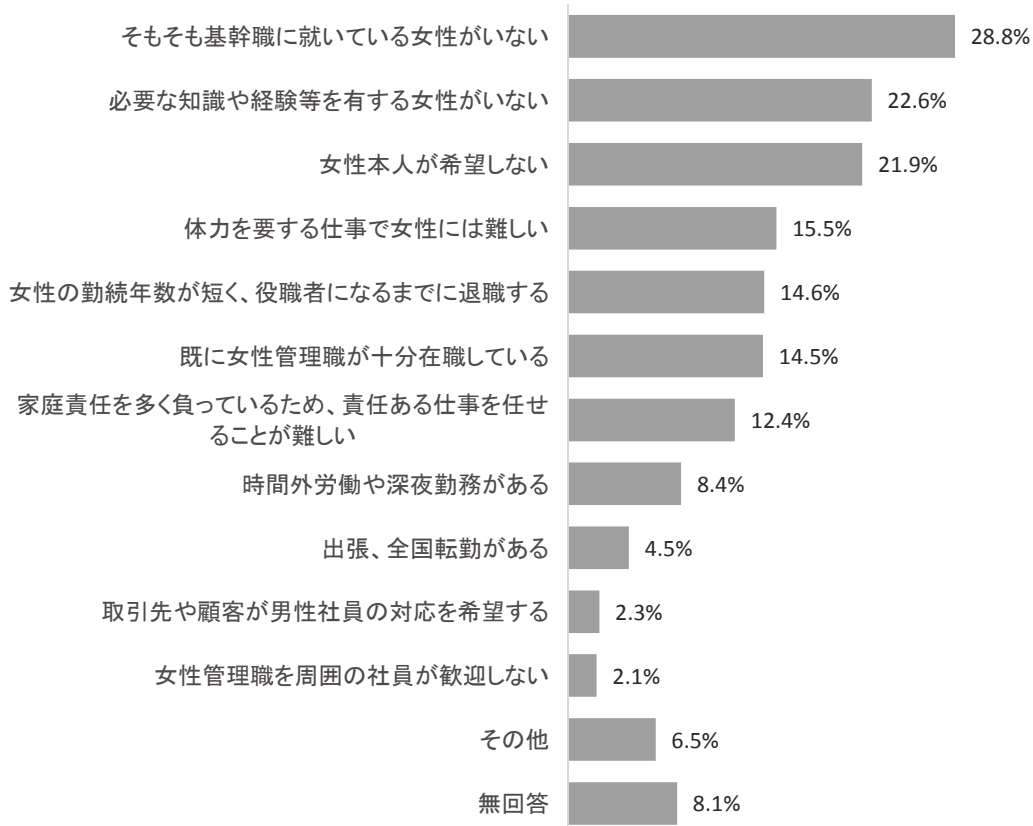
一方で、「時間の制約にかかわらず実績に応じてキャリアアップできる」とする事業所は 22.5%、「時間の制約が少なく、かつ実績があればキャリアアップできる場合もある」も 17.8%あり、育児介護の責任を負う女性もキャリアアップにチャレンジできる可能性はある。

また、働く時間に制約のある女性が活躍するために導入を検討している制度（導入済みを含む）については、「時間(半日)ごとの有給休暇」(35.5%)、「パートタイマー等非正規社員から正社員への転換制度」(26.1%)の順に多かった。

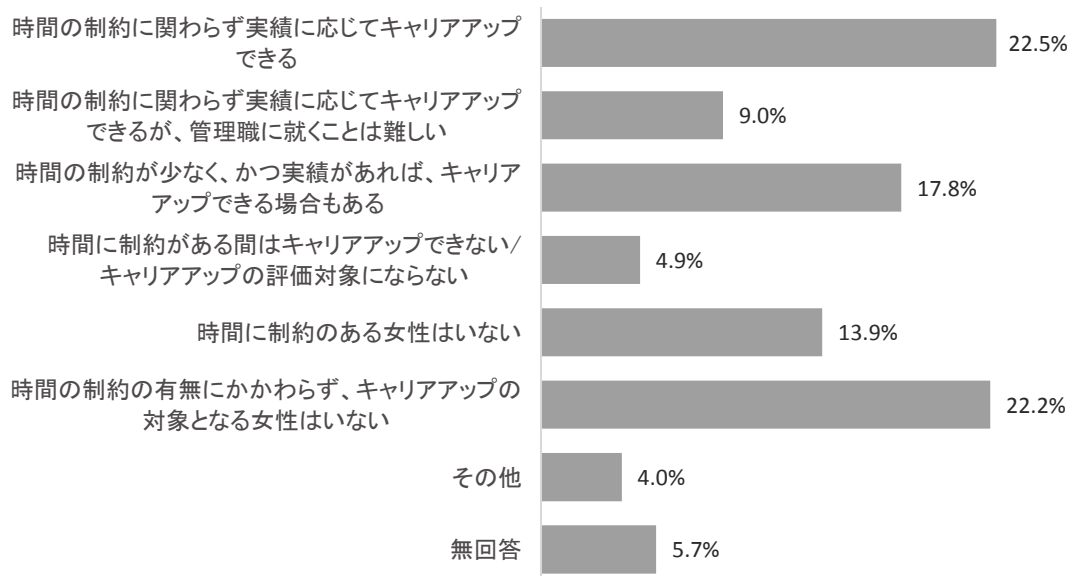
女性を管理職に登用することに対する考え (N = 1,255)



女性リーダーや管理職を増やす場合、考えられる課題(複数回答、N = 1,255)



働く時間に制約のある女性のキャリアアップについて (N = 1,255)



働く時間に制約のある女性が活躍するために導入を検討している制度（複数回答、N = 1,255）
※すでに実施されているものを含

